

アジェンダ 21 すいた 会議録（令和 5 年 8 月）

作成者：松本

会議名	幹事会	
日 時	令和 5 年 8 月 7 日（月）10:00 ～ 11:30	
場 所	オンライン開催	
出席者(敬称略)	幹 事	三輪信哉、井上道代、井原麻琴、梅本桂子、岡本榮一、鴻巣玲子、藤田和則、水川晶子
	事務局	小山、篠田、水谷、松本（フェスタ：田中）
欠席者(敬称略)	池淵佐知子、小田信子、馬場多佳子	
議事次第	<ol style="list-style-type: none"> 1. 新幹事ご挨拶 2. 報告（各部会、FSP チーム、各団体（市民団体、企業、大学等）、行政より） 3. ディオス北千里マルシェ+（プラス）への出展について（資料 1） 4. すいた環境教育フェスタについて（資料 2） 5. 交通費等支給基準について（資料 3） 6. その他 アジェンダ 21 すいた ペーパーレスの推進について 市の監査報告について 	
配布資料	●幹事会次第	
	●資料 1-1	ディオス北千里マルシェ+（プラス）年間計画
	●資料 1-2	令和 4 年度 ディオス北千里秋祭り企画書
	●資料 1-3	令和 4 年度 参加出店者への皆さまへのご案内
	●資料 2-1	案内文
	●資料 2-2	すいた環境教育フェスタ_開催要項
	●資料 2-3	すいた環境教育フェスタ運営委員会設置要領
	●資料 2-4	参加表明書（様式）
	●資料 2-5	参加表明書（記入例）
●資料 3	交通費等支給基準	
1 新幹事ご挨拶	新幹事ご挨拶	
2 報告	<p>■資源部会（水川）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 6 月マイボトルウォークを実施した。 ・ 7 月破碎選別工場を見学した。 ・ 9 月大阪市水道局柴島浄水場の見学予定。 ・ 10 月に下水処理場の見学予定。 ・ 11 月神崎川プラごみゼロアクションをすいた市民環境会議と共同開催する（23 日（祝）予定）。 <p>■エネルギー部会（岡本）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 8 月 5 日（土）「未来を創る太陽光発電」のセミナーを和歌山大学の和田先生を講師に迎え開催。質疑応答時には、なぜ太陽光発電は進みにくいのか、また吹田での太陽光発電事業をどのように行うかなど、活発な意見交換があった。 ・ 9 月 23 日（祝）に省エネ相談会を実施予定。 ・ 10 月 15 日（日）4 月のセミナーを受けた人の交流会を実施予定。 ・ 11 月 5 日（日）「じぶん発電所づくり」講座を実施予定。 ・ エコキャンドルづくり、大阪府の ZEH 施設見学、じぶん発電所づくり講座の参加者と意見交換会も行いたいと考えている。 <p>■自然部会（藤田）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ みどりのカーテン以降は、特別な行事がなく、報告することはない。 	

	<p>■フラッグシッププロジェクトより</p> <p>【温暖化】（三輪代表）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ クールアースウィークは 37 団体参加予定。 ・ ムーンライトコンサートのポスターと出演者を選定した。コンサートには市長、議会議長の挨拶がある予定。 <p>【食ロス】（水川）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ すいた食べきり運動の協力店に対して、必要グッズ数を問い合わせているが、返答がないので、対応を考える必要がある。 ・ てまえどりキャンペーンは、10月に予定。 ・ 食ロス啓発はイベントでの出店を検討している。 <p>【大阪ガスネットワーク】（井原）</p> <p>特に報告することはない。</p> <p>【関西大学】（梅本）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本学では環境報告書を作成している。この報告書で関西大学の取り組みが分かるようになっているので、また見てほしい。（関西大学 環境報告書の検索で閲覧可能）最近「アイカサ」という傘のシェアリングサービスで、ビニール傘の削減に取り組んでいる。また、吹田市と連携した事業で、コンタクトレンズの空ケースを回収してリサイクル活動をしている。毎年 7、8 キロ集まっている。 →（三輪代表）環境報告書は毎年発行しているか。 →（関大大学 梅本）現在のものは 2022 年度版で、15 年ぶりに作成した。今後、活動が活発になったら、発行する頻度も増えると思う。 →（事務局 小山）この報告書は総務課が担当しているか。 →（関西大学 梅本）総務課が声掛けをして取りまとめている。授業関係は学事、再生エネルギーは管財局など他部署に渡っている。 <p>【事務局】（小山）</p> <p>吹田市は市内全大学と研究機関による省エネワーキンググループを 10 年ほど活動しているが、カーボンニュートラルにテーマを変更したいと考えている。関西大学では管財課さんが主体となって参加してもらっていたが、変更するとなると部局を拡大するか変更する必要があると思う。SDGs 推進のグループも関大にはあったと思うが。</p> <ul style="list-style-type: none"> →（関西大学 梅本）SDGs 推進ワーキンググループは学長課の管轄であり、多岐に渡っているが、環境保全委員会で全ての動きは把握している。どこかに声をかけてもらいつなぐという形になる。 →（三輪代表）大学で集まって意見交換会をすればよいと思う。 →（事務局小山）現在の省エネワーキンググループは、どちらかというと学舎の管理部門の集まりである。もう少し広がりを持たせたいと思う。 <p>【市民環境会議】（小田）</p> <p>欠席。</p> <p>【事務局】</p> <p>8月31日（木）に市の環境施策について話し合う環境審議会を開催する（三輪先生が長）。傍聴は 5～8 人程度可能なので、興味がある方は傍聴してほしい。連日、熱中症警戒アラートが出る暑さなので、外出を控え、無理のないようお過ごしください。</p>
3	3 ディオス北千里マルシェ+（プラス）への出展について（資料 1）

	<p>【事務局】 ディオスから年間計画が届いた。10月の北千里マルシェ秋祭の申込締切が9月15日（金）なので、参加希望の場合は事務局まで知らせてほしい。</p> <p>【三輪代表】 エネ部、資源部会は参加する予定か。 →（エネルギー部会 岡本）都合が合わず、参加は難しいと思う。 →（資源部会 水川）予定が立て込んでいて難しい。</p> <p>【三輪代表】 一旦、部会、フラッグシップに持ち帰り、参加する場合は、事務局に連絡する。</p> <p>【事務局】 夏祭は締切りが早まったので、参加希望の場合はできるだけ早く連絡してほしい。</p>
<p>4 すいた環境教育フェスタについて</p>	<p>4 すいた環境教育フェスタについて（資料2）</p> <p>【事務局】 開催は令和6年2月3日（土）。参加申込の締切りが9月15日（金）なので参加表明書を提出する必要がある。今年の運営委員会は、希望団体で結成することとなった。アジェンダは参加でお願いしたい。今年のフェスタ担当者と企画概要を決めてほしい。第1回運営委員会は10月11日（水）に行う。</p> <p>○水川さん推薦、全員一致で井上さんが担当となった。 ○企画概要について、昨年度評判の良かったエコすごろくをアジェンダ全体で考える。それ以外にしたいがあれば、各部会・フラッグシップで考えることとする。期限は次回の幹事会とする。</p>
<p>5 交通費等支給基準について</p>	<p>5 交通費等支給基準について（資料3）</p> <p>【エネルギー部会 岡本】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2の①の「事業や活動」には例示があるといい。 ・ 2の①、②の最大3名について、なぜ3名になったのかが分からない。対象の人は全員支給されるべきである。 ・ 2の③「必要と認められる他団体の事業」について、誰が必要と認定するのか。 <p>【事務局】 アジェンダは委託事業ではないので、アジェンダの活動で、市内の移動で発生する交通費は会員が負担すべきだと考える。</p> <p>【エネルギー部会 岡本】 ボランティアなので報酬がないのは当然だが、交通費は実費弁償だと思う。他のボランティアで支給されているところはある。仮に市内移動での交通費支給を行わないのであれば、全員支給しないということになる。</p> <p>【三輪代表】 ①の吹田市外で事業を行った例がないが、例えば東京のイベントにブースを出すということがあったとして、15人で行くと、それで会費が消えてしまうことになる。</p> <p>【資源部会 水川】 資源部会で交通費が出た例は、千里万博公園でイベントを行ったとき、一部の人は自転車で交通費はなかったが、電車利用の人2名に出た。また昨年リフィル大阪の会合で給水機のイベントに吹田市の報告に行ったが、交通費は請求しなかった。これは該当したのではないか。</p> <p>【市民幹事 藤田】 基本的には吹田市内のボランティア活動なので、③④については他団体への出張として交通費が出るのは理解できるが、②の交通費は必要ないと思う。</p>

	<p>【市民幹事 井上】 あったらありがたいが、なくても仕方がないと思う。市内市外で分けるのはかえって複雑化する。必要な活動をする場合の交通費は都度幹事会で確認してもよいのでは。</p> <p>【エネルギー部会 岡本】 以上の意見等をふまえ、事務局で見直しのたたき案を出して、次回にでも議論したいと思う。</p> <p>【学識幹事 鴻巣】 たくさんの意見が出ているので、差し迫った支払い期限等がないのであれば、もう少し長いスパンで考えたほうがよい。来月までは事務局的にも厳しいと思う。</p> <p>【三輪代表】 では、事務局でご検討をお願いします。</p>
5 その他	<p>アジェンダ21 すいた ペーパーレスの推進について</p> <p>【事務局】 アジェンダは環境を推進する団体なのでペーパーレスを推進したい。</p> <p>【エネルギー部会 岡本】 環境に配慮して資料をペーパーレスにするのは理にかなっていると思う。一方でペーパーレスに慣れていない人への配慮は必要である。</p> <p>【市民幹事 井上】 8月5日のセミナーは、事前申し込みがなかったので、参加人数が予想できず紙で用意した。次回は紙資料はお金を取るなど、どうしても紙が必要な方は配慮して進めればよいと思う。</p> <p>【大阪ガスネットワーク 井原】 総論としてペーパーレスは異論ないと思う。必要に応じて最小限という形にすればいいと思う。</p> <p>【関西大学 梅本】 ペーパーレスは進めるとして、事前に紙資料がいる人の部数を把握して無駄紙が出ないようにすればよい。資料がデータであることをもっと明確にしたほうがよい。また幹事会の資料は、議案ごとに資料になっているが1本にしてほしい（ダウンロードしやすい）</p> <p>【市民幹事 藤田】 配慮というのは分かるが、他の会議で見ても、見もしないのに念のために取っておくという人が非常に多い。会議ならば画面で資料を移せばいいので、配慮に重きを置かず、もう少しペーパーレスに力を入れるべきだ。資料が必要な方は実費負担ぐらいいは書いてもよいのではないか。</p> <p>【三輪代表】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ アジェンダでは強力にペーパーレスを推し進めていくことを謳う。 ・ 場合によっては、部会、フラッグシップで紙媒体を最小限にし、あるいは有料等にしてペーパーレスに臨む。 <p>以上のような意見でまとまった。</p> <p>市の監査報告について共有</p> <p>【事務局 小山】 市の行政委員会の監査委員会の評価で、アジェンダ21 すいたへの支出（46万）の根拠を問われた。最近では支出の根拠を詳しく問われるのが主流だが、アジェンダは歴史が古いので一括（明細なし）になっている。そこは根拠を持つように監査意見を受けている。</p> <p>【市民幹事 井上】 総会で出した予算報告には詳細に出ているが、あれでは不十分か。</p> <p>【事務局 小山】</p>

	<p>総会資料は、アジェンダのなかでの活動報告で、市の予算 46 万をアジェンダに支払う根拠とは別物である。</p> <p>【エネルギー部会 岡本】 予算に対する費用対効果を求められていると思う。</p> <p>【学識幹事 鴻巣】 以前いた川崎市の場合、協議会の規定があり、そこに行政と団体の役割を明記し、それに対する支出根拠がある。吹田の監査でもそういったことを求めていると思う。アジェンダは古くから活動しており、なかなか例のない団体活動である。ただ今のご時世、そのままではいけないということだと思う。今後アジェンダの形をどうするのかというような深い話になると思う。</p>
<p>次回予定日</p>	<p>令和5年9月13日（水）15:30～17:00（予定）オンライン</p>